

第19回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

12月17日（日）に「第19回川でつながる発表会」を開催しました。午前は新座市内の歴史や水循環に関する現地の見学として「野火止用水」及び「妙音沢」を見学しました。午後からは新河岸川流域内で活動している高校生が、水質や生き物、環境等を対象にした様々な学習・研究等の活動成果を発表し、世代を超えた交流を行いました。

開催概要

開催日時	令和5年12月17日（日） 10:00～16:00
開催場所	野火止用水、妙音沢 新座市立歴史民俗資料館
参加人数	延べ58名

プログラム

10:00	開会挨拶
10:10	①見学会 野火止用水、妙音沢を見学しました。
13:15	②発表会 新河岸川流域で活動する学生から、日頃の学習や取り組みの成果について発表いただきました。
14:35	③交流会 市民団体や学校による日頃の取り組みについてのポスター展示、水質分析体験、歴史民俗資料館ツアー等を通じ、参加者同士の交流を行いました。
15:50	閉会式・表彰式・記念撮影

①見学会

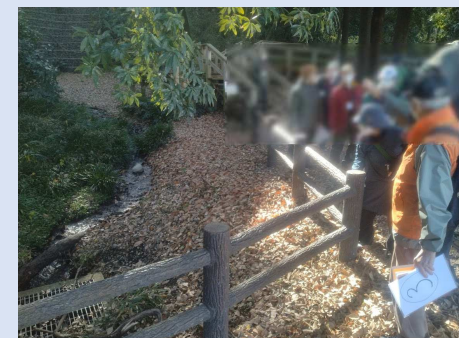
かつて人々が飲料水等に利用した野火止用水や、きれいな水が湧き出る妙音沢を見学し、新座市内の歴史や水循環について学びました。

■野火止用水



新座市立歴史民俗資料館の職員のご説明のもと、野火止用水を見学しました。

■妙音沢



新座市観光ボランティアガイド協会の皆様のご説明のもと、妙音沢を見学しました。

第19回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

②発表会

新河岸川流域で活動する学生の皆さんが日頃の学習や取り組みの成果を発表しました。発表後には、流域で活動する市民団体の方や新座市職員から、今後の活動の励みになるようなコメントをいただきました。

参加者の方には、3色（桃色：よくわかった、黄色：ためになった、緑：共感した）の色紙を用いて、発表を聞いた感想を伝えていただきました。

川越女子高等学校



埼玉県河川におけるエビの生息環境と高麗川における外来エビと在来エビの分布の推移
外来エビと在来エビの生育環境について、その分布や3年間の推移について発表いただきました。

所沢北高等学校



所沢北高校化学部の水質調査
化学部で代々行ってきた水質調査の分析内容や水質調査を通じて感じた達成感や地域の方との交流について発表いただきました。

立教新座高等学校



黒目川における環境調査

黒目川における水質や生き物に関する約10年にわたる調査結果や、ゴミ回収について発表いただきました。

参加者



コメンテーター

各発表者に対する質問やコメントをいただきました。



第19回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

③交流会

新河岸川流域の市民団体や自治体等によるパネルの展示、水質分析体験や歴史民俗資料館ツアー等を通じ、参加者同士で質問、意見や情報の交換等、活発に交流しました。



パネル展示にご協力いただいた団体

<市民団体>

- ・NPO法人エコシティ志木
- ・白子川源流・水辺の会
- ・新河岸川水系水環境連絡会
- ・砂川堀流域川づくり懇談会
- ・山室湧水路の清流保全プロジェクト

<学校>

- ・川越女子高等学校
- ・立教新座高等学校
- ・自由学園

<自治体>

- ・新座市 道路河川課
- ・西東京市 下水道課
- ・練馬区 計画課



荒川下流河川事務所



法政大学



歴史民俗資料館ツアー

第19回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

閉会式・表彰式・記念撮影

荒川下流河川事務所長から、発表いただいた皆さんに対して表彰状が送られました。
また、見学会、発表会、交流会全体の総括を行い、参加者の皆さんと記念撮影を行いました。



荒川下流河川事務所長のコメント

3校とも高校生とは思えないほど素晴らしい発表でした。測った数値について、人との関わりの中で数値が変化している、改善するためにはどのような働きかけが必要なのか等、**メカニズムに思いを馳せることが成長や地域貢献に繋がる**と改めて感じました。防災も、水利用も、水環境も高校生の皆さんの世代に良いものを残したいという想いで先輩方は活動されているかと思うので、こういった機会に**交流いただき、良い地域づくりをしてほしい**と考えています。



総括コメント
新河岸川水系水環境連絡会代表

皆さんの発表を聞き、地域の方との交流やデータの繋がり等、様々な要因でつながっていると感じました。川でつながる発表会は、市町村の協力に基づいて開催しており、**その土地の情報が集まっている**と思います。**自分たちの場所だけではなく流域全体の地域を知って**いこう、**そのために繋がって**いこうということで、来年の第20回川でつながる発表会は、もっと繋がっていけると良いと思います。



表彰式



記念撮影